

## 今回の議会は…



9/1(金) 午前9時～開会予定!  
請願・陳情の提出期限は  
8/24(木)まで!

## 議会を傍聴できます!

どなたでも傍聴可能です。  
2階の議場の入り口にて  
受付をしております。  
お気軽にお越しください。



## テレビで議会を観てみませんか?



CCNCケーブルテレビ  
9/9(土)・23(土)  
午前9時から放送予定!

今、これが聞きたい!

# 一般質問

議員が町政について自由に質問。  
質問には会派代表の質問と、個人の質問があります。

[ 6月5日・6日 ]

15人の議員が質問

傍聴の  
ご案内



手話通訳者・要約筆記者の  
申請方法も掲載しております。

## Q 公園トイレの水洗化の考えは

### A 公園ごとに課題を整理する

A 状植栽・立木の剪定・伐採、フェンス新設や改修のほか、水洗化など、子どもの

Q 子どもの遊び場補助金は、トイレの水洗化も対象か。

A できる限り、区の意向を尊重し、利用状況なども考慮し対応する。区へのアンケート調査や遊具点検の結果から、安全安心を基軸に、総合的に判断し、優先順位を定め、整備を進める。

Q 遊具の更新や撤去に、区の意向は尊重されるか。

A 子どもの遊び場にある遊具は、老朽化が著しく、区での対応は、困難な状況。町が管理をすることで、各区の負担が軽減され、安全安心な遊具の使用に繋がると考える。

Q 各区の子どもの遊び場の遊具を町管理とした意義は。

遊び場の施設改修にも活用できる。

Q 町所有の公園などのトイレを水洗化する考えは。

A 公園を快適に使用する上で、トイレの水洗化も重要である。水洗化されていない公園のトイレについて、今後、どのような対応ができるか、それぞれの課題、使用頻度や使用状況などを踏まえ、公園ごとに、一度整理したいと考える。



▲武豊中央公園の大型複合遊具

令和5年4月より、各区所有の子どもの遊び場にある遊具は、町の管理となりました。

きずな 鈴木 一也



会派代表

## Q 総合的なセールスポイントは

### A アクセス・暮らし・子育て

1 点目は「各方面へのアクセスの良さ」である。JR武豊線および名鉄河和線の鉄道が2路線整備され、名古屋まで40分で行くことができる。車では、武豊インターや今後開通予定の(仮)武豊北インターから、様々な方面へアクセスができ、さらに中部国際空港(セントレア)へも、25分の距離である。

2 点目は「暮らしやすさ」である。民間事業者が行った調査において「物価・家賃の部門」で、愛知県内1位の結果が出ている。家の購入または賃貸物件を決める際に、経済的負担が少ないとの理由から、本町へ転入する大きな決め手となっていると考えている。

3 点目は「子育てのしやすさ」である。令和3年に実施した町民等意識調査で、若者・子育て世代から、子育てをしやすいという結

人口減少を食止めるため「住みよいか、住みたいまちへ」選ばれる武豊町になるために

みらい 福本 貴久



Q 本町の総合的なセールスポイントは。

果が出ている。

Q 本町の良さを積極的にPRしていく方法は。

A 町内外へ発信するツールは、ホームページ・ツイッター・インスタグラム・広報たけとよで、様々な情報を発信している。本町の魅力を多くの方に知っていただき「住みたいまち」に選択していただくため、積極的なPRに努めていく。



## Q シニアカー購入補助の導入は

### A 前向きに検討する

「ウオーカブルな町」とは「歩いて暮らせる町」と言える。町民の生活の足について質問!

公明党議員団 甲斐 百合子



Q コミュニティバスの停留所未設置の公共施設と、未設置の理由は何か。

A 未設置の公共施設は、運動公園、やすらぎの森墓園、緑地グラウンド。判断基準に満たないためである。

Q 運動公園ややすらぎの森墓園は登り坂があり、利用も多く、地域の要望もある。設置を検討できないか。

A 現時点では設置は難しいが、将来にわたる課題を検討する中で地理的特性も考慮したい。

Q コミュニティバス3台目を導入する考えはどうか。

A 今後実施予定の「利用者アンケート」「住民アンケート」「ワークシヨップ」など、広く意見をうかがいながら、バスの利用台数も含め、利用形態について検討していく。

Q 介護認定を受けている高齢者に対して、タクシー助成実施を検討いただけませんか。

A 高齢者の移動支援を考える中で、調査研究していく。

Q 買い物支援の一つとして、シニアカーの購入補助制度を検討いただけませんか。

A 総合的に制度設計を確立しながら、前向きに検討する。



## Q 困っている方への交通施策は

### A 他部局との連携も模索する

**A** 高齢者の生活の足の確保を重点施策として進めていく。  
**Q** 運行時間の延長するとは検討されてきたのか。  
**A** 要望を頂いたら、検討を進め、常滑市地域公共交通会議に要望する。

**Q** 常滑市のコミュニティバスが、名鉄知多武豊駅以外にも停車していただけるよう、常滑市と協議できないか。  
**A** 他部局との連携も模索しながら、考えていきたい。

**Q** 買物や通院などに困っている方へ公共交通施策を重点に進めるべきだと考えるが。  
**A** 中期的な、改善策は。

**Q** 接続タクシーの利用者が増えない要因は。  
**A** 制度自体を知らない、知っていても使い方が分からない方が多いと考えている。

**Q** 双方向運行への対応は、なぜできていないのか。  
**A** 運行経費が2倍になる、高齢者が混乱する可能性がある。

いたので、検討には至っていない。  
**A** キャッシュレス決済システムの導入を考えている。

少しは背伸びをしても、積極的に地域公共交通政策を進めていただけることを願います。



政和クラブ 石川 よしはる



▲常滑市のグリーン(左)・本町のゆめころん(右)

## Q 警固山周辺の整備完了は

### A 令和5年度末の予定

**A** 警固山は、標高83・68m、本町、最高峰の場所です。  
**Q** 本町の観光名所として、町内外に広くPRしていくつもりはあるのか。  
**A** 警固山は、標高83・68m、本町、最高峰の場所です。

**Q** 警固山周辺の整備概要と完成年月日予定は。  
**A** 山道の入口から山頂までの約45mに階段を整備し、その階段沿いに手すりを設置します。山頂の広場は、草刈りと整地工事により空間を確保し、1基の休憩用ベンチ、警固山の歴史などに関する解説を記した案内板を設置し、広場の周囲には転落防止を兼ねた手すりを配置する予定であります。完了は、令和5年度末の予定としております。



▲現在の警固山頂上の三角点

墓地と自然公園、かつ、地域公共交通の連携が必要



政和クラブ 南 賢治

## Q 補聴器購入の助成の考えは

### A 前向きに検討する

加齢性難聴者の補聴器購入への支援は、誰もが気軽に補聴器を活用できる大きな一歩!



公明党議員団 鳥居 美和

**Q** 加齢性難聴やその予防についての社会的な啓発が必要であると考えます。

「耳の聞こえ」をテーマとした介護予防教室を実施しはどうか。

また、憩いのサロンなど高齢者が集まる場所において、耳の聞こえや、補聴器についての話をするのはいかがか。

**A** 加齢性難聴の啓発については、介護予防に必要な取り組みの一つである。

介護予防教室においては、令和5年度中に、言語聴覚士による「耳の聞こえ」に関する健康講話を実施できるよう、調整中である。

憩いのサロンについては、各会場が来年度の予定を企画する際の提案を考えている。

**Q** 補聴器購入の助成の考えは。

**A** 補聴器を適切に利用することは「聞こえにくい」生



活を助け「聞こえる」生活を取り戻し、周囲の人とのコミュニケーションを取ることでできる有効な手段と認識している。

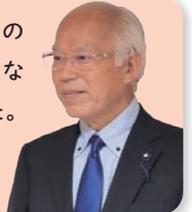
日常生活の中では、周囲の声や音により、事故などを未然に避けることができるので大切な命を守る上でも「聞こえる」ことはとても重要。

補聴器購入の助成については、近隣市町の動向も踏まえ、前向きに検討していく。

## Q 乗り継ぎミニバスの導入は

### A 改善策のひとつとして参考に

4月23日に向けた町議選の活動中、住民からいろいろなお意見、ご要望をいただいた。



無党派 本村 強

高齢社会が進む中、コミュニティバスの課題を検証。

**Q** 富貴駅以南と南知多道路以西へのコミュニティバスルートの延伸についての考えは。

**A** バス停設置などに関する基準をもとに決定。①一周50分以内 ②多くの利用が見込まれる ③道幅とバス停の待機場所の確保などを総合的に勘案。現時点では、難しいと考えます。

**Q** 「延伸は難しい、50分以内のコース、接続タクシーも使いづらい」という事であれば、「乗り継ぎミニバス」を数台導入して、赤バス、青バスの拠点停留所までシャトルしたらどうか。(富貴駅東、新鹿子田橋南)

**A** コミュニティバスの利用者は、コロナ禍前に並ぶ回復状況になった。今後、さらに多くの利用を見込むと、現在の仕組みでは安全で安

心・快適な移動の維持ができないことも考えられる。提案いただいた「乗り継ぎミニバス」の導入も、改善策の一つとして参考にさせていただく。



▲現在のコミュニティバス停留所

※「高齢者の事故が増えてくるからコミュニティバスを」と言われても、バスが来ていない所の方は「運転免許証の返納もできない」というご意見も多数ある。更なる改善策が必要だ。

## Q 景気刺激策と事業者支援は

### A 武豊町生活応援券事業を計画

選挙公約に掲げた項目のなかで、①物価高騰対策②公園整備③DX推進を確認する

きずな 石原 壽朗



Q コロナ禍に続く物価高騰で、町民や事業者には厳しい環境が続くが、本町の景気刺激策と事業者支援は。

A 町民ひとりあたり5千円の「武豊町生活応援券事業」を本議会に上程した。9月中旬より利用開始ができるよう、今後取扱店舗の募集を進めたい。

Q 地域経済活性化のため、中小企業振興に関する条例を整備する必要があるのでは。

A 商工会や町内事業所、金融機関などの協議が必要であるが、スピード感をもって前向きに検討していく。

Q 子どもたちが青空の下で元気に遊ぶことができるように、自治区の管理する公園遊具の補修計画は。

A 該当する自治区に子供の遊び場遊具に関するアンケートを実施し、現在集約

中である。区の意向を把握し、更新や修繕の計画を設定していく。

Q 本町でもICT機器の導入が進められているが、推進計画は定めているか。

A 近隣市町ではDX推進計画を基に進められている例もあり、本町に相応しい計画を調査研究していく。



▲今年度配布予定の生活応援券

## Q 弱者への犯罪を減らすには

### A 防犯体制の見直しと強化

子どもや女性を狙った誘拐や痴漢行為など、命に関わる犯罪は早急に対策を。

みらい 久野 勇



Q 犯罪件数の実態と推移は。

A 侵入盗、自転車盗、車上狙いなどの窃盗が多く、特に住宅への侵入、自転車盗が目立つ。平成30年が223件、令和4年が139件と犯罪件数は減少傾向である。

Q 重点対策と今後の取り組みは。

A 特殊詐欺防止装置購入費や地域防犯カメラ設置費の補助金を交付、また主要交差点や駅駐輪場、公共施設に、防犯カメラを設置した。

今後の取り組みは、ドローンレコーダーを活用した交通安全および犯罪抑止を予定している。

Q 子どもや女性に対する犯罪はむしろ人通りの少ない所が多いと思います。防犯カメラの設置数はまだ少ないと思いますが、考えは。

A 防犯カメラの持つ犯罪抑止、事件事故の早期解決の効果を生かし、防犯カメラを、どこへ設置したら効果的か、検証する必要がある。半田警察署、防犯設備士や、地域の協力のもと「まちの防犯診断」を実施し、危険箇所への防犯カメラ設置や、自己防衛のための防犯ブザー携帯など、検討をして防犯に努める。



## Q 町民通報システムの導入は

### A 本町に適するものを検証する

**A** 第6次武豊町総合計画における安全・安心に暮らせるまちづくりの目標に向け、SNSなどを活用し、より多くの町民から広く情報を

**Q** 町民がスマートフォンなどを活用し、いつでも気軽に問題を役場に通報できる「町民通報システム」を導入する考えは。

**A** 土木課では毎月2回、安全点検パトロールを実施しているが、町内全域の隅々まで巡回することは難しい。

**Q** 道路パトロールの現状は。

**A** 通報392件と区長要望として109件いただいた。通報のうち、役場窓口と電話による対応が約7割となっている。

**Q** 昨年度、町民から建設部に寄せられた道路の陥没などの通報件数と通報方法は。

提供していただきたいと考えている。  
他市町の状況を確認し、本町に何が適しているか検証するなど、前向きに検討していく。

**Q** 富貴駅前広場の計画の概要は。

**A** 駐輪場と送迎車両および福祉車両専用スペースを配置したロータリーを計画している。



▲問題カ所を撮影・送信⇒修繕

安全安心な暮らしの実現を目指し、官民連携の推進の提案と駅前整備の確認をする。

きずな 石川 喜次



## Q CCNCプールの課題は

### A 利用者増加、安心安全な運営

**A** プールの開業にあたり、教育委員会、中学校および指定管理者で協議を重ね

**Q** 町内中学生の部活動(水泳部)がプールを利用する際に1回当たり350円を払うが無料にはできないか。

**A** 本町や指定管理者が管理するホームページなどの広報、新聞の折り込みチラシ広告を計画的に行う。更にトップアスリートを招きセミナーを開催するなど、利用者の増加を図る。

**Q** 当施設の利用者数が事業計画人数に達していないことへの対応は。

**A** 指定管理者と町で、意見・質問とその回答について共有している。可能な限り、早期対応に努めていく。

**Q** 「ご意見をお聞かせ下さいコーナー」にきちんと対応されているか。

**Q** AED(自動体外式除細動器)が設置してあるが、いざという時に職員は使用できる体制を取られているか。

**A** 現在の職員は無論の事、今後新たに職員となる人には、救急救命講習を受講した後で勤務に就くようにする。

CCNCプールたけとよは運営から1年経ち、利用者様より更に改善を要求される。

きずな 松本 万之




▲CCNCプールたけとよ外観

## Q 不妊治療の助成の増額は

### A 今年度中に実施する

**Q** 六貫山保育園と道路の動線が悪く、渋滞が起こり、事故の危険性が高い状態が続いていますが対応は。

**A** 北保育園の園児の送り迎えにも使われており、早期の対応が必要と考え、5月中旬に工事業者に発注をし、雨水が溜まらないように措置した。

**Q** 北保育園から砂川公園の駐車スペースまでの道が雨天時、冠水するが対応は。

**A** そのように対応する。

**Q** 早期実現は今年度中に補正予算で対応するという認識か。

**A** 現在、不妊治療助成の増額を含めた、制度の見直しを進めており、できるだけ早期の実現を図りたいと思っている。

**Q** 不妊治療の助成の増額について検討は。

**A** 出入口部分における間口の拡張など、できる範囲で速やかに対応したい。

**Q** 富貴保育園前の歩道橋は暗くなると足元が見えないため危険な状態ですが、対応は。

**A** 特にお迎えの時間帯に安全に渡れる照明を、7月末までに設置の予定をしている。



▲冠水していた駐車場までの道

## Q 待機児童への対策は

### A 施設整備や民間委託を検討

**A** 利用者の偏りなども課題となる。保育園の改修などの施設整備に加え、民間事

**Q** 休日保育の実施や児童クラブの受け入れ拡大について、人員確保以外の課題はあるか。

**A** 現状の体制で達成できると考える。令和7年度以降は、東大高保育園の園舎完成により、現計画の見込みを超える受け入れができる予定。

**Q** 低年齢児保育について、令和6年度に完了する計画は達成されるか。

**A** 安心して子供を預けられる環境の充実を求める声が高まっており、低年齢保育の受け入れ拡大、休日保育の実施、児童クラブの受入拡大の課題について議論を進める必要がある。

**Q** 子育て支援に関して、今後の課題は。

業者に協力いただくことも検討していく。

**Q** 次の計画を策定するためのアンケートはどの様に行うか。

**A** 主にスマートフォンやパソコンを使い、インターネット経由で回答いただく方法を考えているが、希望があれば用紙での回答も準備する予定。



▲リニューアルが予定されている施設

子育て中の保護者が声を挙げると、子育てしやすいまちになる!



みらい 櫻井 雅美

安心して子供を産み育てられるよう、保育園や児童クラブの充実と各種電子化推進を。



きずな 谷川 健一郎

## Q 遊具を増やせないか

### A 来年度から総合的に検討

公園の遊具が少なく寂しくなっているので、遊具を増やしたい!



日本維新の会 とば ひさし

**Q** 武豊中央公園、地域交流施設多目的広場といった駐車場がある公園の遊具増設は。

**A** 武豊中央公園は今年度の予定をもって、整備工事はすべて完了。地域交流施設多目的広場は令和8年度からの施設管理者の選定に合わせて住民ニーズを捉えた広場のあり方を考えていく。

来年度以降の遊具設置は、町全体の公園の状況も踏まえた上、今後検討していく。

**Q** 滑り台とブランコの2つが主な遊具である鹿ノ子田公園の滑り台が、3か月以上修理されていない理由は。

**A** 令和4年度は、12月に遊具点検を実施。今年5月に撤去。今後、撤去した遊具の再設置については、今後検討。



▲鹿ノ子田公園の遊具状況

※SEO対策：Google、Yahoo!などの検索エンジンで上位表示させるための最適化対策

**Q** 双子の子育て支援強化として、ベビーカーやチャイルドシートの提供といった本町ならではの特別な支援はできないか。

**A** 双子育児をする方々にヒアリングし、支援方法を検討していく。

**Q** 本町のホームページSEO改善ができないか。

**A** SEO対策の勉強会、研究会などの実施について検討。

## Q 小中学校給食費無償化は

### A 無償化は実施しない

物価高騰で家庭経済は非常に厳しい。今こそ小中学校給食費無償化を求める。



日本共産党 梶田 進

**Q** これまでの質疑で、法規定により給食費の無償化はできないとされてきたが、法制定時から、自治体の判断で無償化は実施可能と答弁されている。この点についてどのような判断をされているか。

**A** 文部事務次官通達で、「保護者の経済的負担の現状から見て、地方自治体が給食費の一部を負担することを禁止する意図ではない」としている。

一定の条件下での給食費の減免支援として、要保護・準要保護児童生徒援助制度や、特別支援学級在籍児童生徒の世帯を対象とした、特別支援教育就学奨励制度の対象費目に含め実施している。

**Q** 完全無償化が困難であっても、県下22市町村で実施されている第2子・第3子無償など、一定の条件下での給食費の減免を実施に向けた検討は。

**A** 一定の条件下での経済的負担の軽減は実施している。学校給食費の無料化には、恒久的な実施を含め、多くの財政負担が必要となる。

**Q** 一部負担を実施した場合にどのくらいの費用が必要となるのか試算しているか。

**A** 具体的検討に入った場合は試算するが、現段階では試算していない。

